



高峰中だより

令和2年度 7月号②

文責：校長 小林



《学校教育目標》 「夢を語って夢を追う児童生徒の育成」

キーワード：「継続」「挑戦」「進化」

《学校スローガン》 「志、立てて、学んで、夢実現！」

1学期を振り返って！ 夏休みのお願い！

まだ梅雨も明けていませんが、今週末で1学期も終わりです。普段より短く23日間ですが、いよいよ夏休みに入ります。この1学期を振り返って、お子様の様子はいかがだったでしょうか。学校では、新型コロナウイルス感染症拡大防止で臨時休校になったり、家庭訪問を中止したり、修学旅行を2学期に先送りしたり、1学期の延長・夏休みの短縮と、今までにない1学期でした。しかし、子どもたちはこの4か月の間に、それぞれの学年で様々な活動を行い成長しました。夏休みには、この1学期をしっかりと振り返り、できたこと・できなかったことを確認し、学習のまとめや部活動にじっくり取り組み、自然や人との触れ合いを通してしっかりと成長してほしいと思います。

夏休みを有意義に過ごすために、学校から「通知表」を保護者あてに配付します。学習や生活の様子をお知らせするものです。どうしても評価・評定に目が行きますが、ただ単に数字を見て一喜一憂するのではなく、観点の『関心・意欲・態度』の部分や行動の記録をしっかりと見て、この通知表をもとに、ぜひとも親子のコミュニケーションを図ってください。特に、頑張ったところはしっかりと認め、褒めてほしいと思います。それが、2学期以降の新たな頑張りの源になるからです。よろしくお願いします。

また、生徒の皆さんへ校長先生から**夏休みにぜひ頑張してほしいお願い**があります。

①「早寝・早起き・朝ごはん」といった生活のリズムを崩さないこと

そのためには、自分を律する力、自己管理能力（自己コントロール力）が必要となります。自分を律する力に磨きをかけて、生活のリズムを整えてください。

②「読書に親しむ」こと

読書は、国語力を高めるとともに君たちの心を豊かにします。他人を思いやる心を育てます。特に物語です。物語は、自分と違ういろいろな人が出てきたり、自分に似ている人が出てきたり、最初は優しくなかった子があることを経験して優しい子に変わったり、最初は心の弱い子があることをきっかけに強い心の子に変わったりと成長の物語があります。いい物語はいろいろな心を育ててくれます。多くの本を読んでください。

③「学習習慣を身につける」こと

夏休みの課題はもちろん、少なくとも1年生は1時間、2年生は2時間、3年生は3時間、毎日家庭学習をするようにしてください。毎日の継続です。特に、苦手な教科や領域を、時間をかけてしっかりと勉強してください。とりわけ3年生は“一生で一番勉強した”といえる夏休みにしてください。卒業後の進路実現を念頭に努力を続けてください。応援しています。そのためには、しっかりと計画を立てることが必要です。

④「平和に関心を持つ」こと

8月6日、9日、15日は、日本にとって特別な日です。6日が広島、9日が長崎に原爆が落とされた日です。そして、15日は戦争が終わった日です。どうぞ、テレビのニュースや新聞の記事に関心を持ってください。戦争と平和の文学などの本や詩集にも原爆や戦争の物がありますから、関心を持ってほしいと思います。

今年は、例年と違って短い夏休みですが、この4点をぜひ意識して過ごしてほしいと思います。そのために、まずは自分の目標を見すえて夏休みの計画をしっかりと立てる事です。一日一日を計画的に過ごすことです。しっかりと頑張してほしいと思います。

8月24日（月）の始業式に、みんなの元気な姿に会えることを楽しみにしています。

交通安全教室・防犯教室開催！

7月14日（火）5・6時間目に、唐津警察署交通課と佐賀県警本部少年サポートセンターより講師として来ていただき、「交通安全教室」と「防犯教室」を実施しました。

交通安全教室では、軽車両としての自転車の通行ルールや違犯対象の説明がありました。特に、**危険な違反行為（信号無視、一時不停止、遮断踏切立入、ブレーキ破損など）**を2回以上検挙されると、自転車運転者講習を受けなければいけないことの話がありました。



最後の自転車と車の事故の映像は驚愕する内容で、生徒に事故の恐ろしさが十分伝わったと思います。

防犯教室では、不審者対策、SNS対策についての話がありました。不審者対策では、危険なところに行かないなど、実体験をもとに話をさせていただきました。また、SNS対策では、インターネットで知り合った人についていった事案の話があり、生徒への注意喚起になったと思います。



自信と誇いを胸に、がんばれ高峰中健児！

～中体連激励会 開催～

7月17日（金）6時間目に、生徒会主催の「中体連激励会」を実施しました。生徒会長のあいさつの後、各部の部長より決意表明がありました。決意の言葉には、「平常心で」

「練習の成果を発揮し」「団結力を」「1勝でも多く」「仲間を信じ」「感謝の気持ちを」「優勝を目指し」など、それぞれの部が今まで培ってきたことを言葉に表し、しっかり表明しました。

その後、2年平田さんより、「一致団結し、スポーツマンシップを発揮し、試合後はお互いの健闘をたたえあい頑張ってください」との激励の言葉があり、保体部長を中心にエールを行いました。

最後に校長から、①コロナ禍の中で開催できたことに対して**感謝の心をもって臨む**。②**自分と仲間を信じ**、最後まであきらめずに笑顔で戦う。③試合中や試合後の**マナーを守る良い人間**であれ。の言葉で締めくくりました。 **がんばれ！高峰中健児！**



《男子ソフトテニス部》



《野球部》



《バレーボール部》



《女子ソフトテニス部》



《社会体育》

